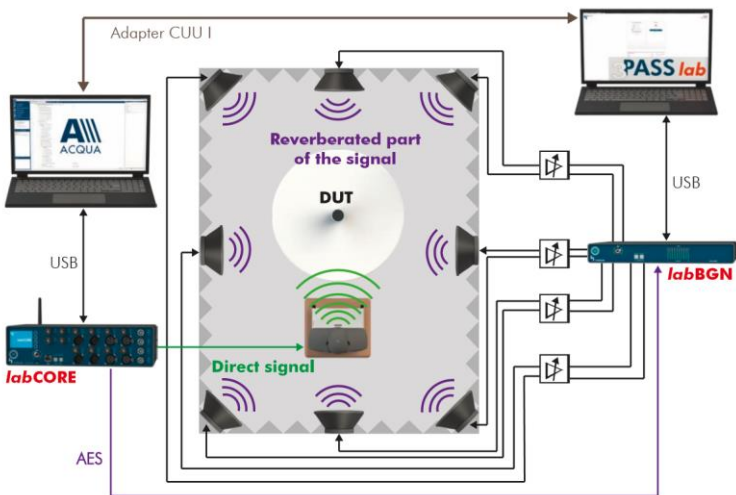


ヘッドアコースティクスジャパン株式会社  
 〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134  
 横浜ビシィビル 4F  
 Tel : +81 (0) 45-340-2236  
 Fax : +81 (0) 45-340-2237  
 E-mail : info@head-acoustics.co.jp  
 Web : http://www.head-acoustics.com



反響を含んだオーディオ・ファイル再生のためのシステム構築例

## 解説

3PASS reverb はターゲットとする部屋で録音されたインパルス応答を利用します。インパルス応答はその部屋の音響特性を正確に捉えたものです。3PASS reverb はソース信号にインパルス応答を適用することによりその部屋の反響をシミュレーションします。同時にACQUAによりダミーヘッドやスピーカーから反響なしのソース信号が再生されます。こうして 3PASS reverb がターゲット・ルームのリアルな音場を反響を伴ったかたちでシミュレーションします。再生に使用する部屋は ETSI TS 103 557 の要件に適合している必要があります。

## 一般的なシステム要件

### ソフトウェア

- 3PASS lab (Code 6990)  
バックグラウンドノイズ・シミュレーション・ソフトウェア
- 3PASS flex (Code 6995)  
バックグラウンドノイズ・シミュレーション・ソフトウェア
- ACQUA (Code 6810)  
高度通信品質分析システム

### ハードウェア

- 3PASS lab 或いは 3PASS flex のハードウェア、データシートご参照
- HMS II.3 (Code 1230)  
ダミーヘッド測定システム

### • labCORE (Code 7700)

- モジュール式多チャンネル・ハードウェア・プラットフォーム
- 下記の拡張モジュールが必要：  
 - coreBUS (Code 7710)  
I/O BUSメイン基板  
 - coreOUT-Amp2 (Code 7720)  
パワーアンプ出力モジュール  
2チャンネル  
 - coreIN-Mic4 (Code 7730)  
マイクロホン入力モジュール

## 概要

3PASS reverb は 3PASS lab と 3PASS flex のためのオプションです。測定対象デバイスの位置で話者の声の反響をシミュレーションが行えるように 3PASS lab と 3PASS flex を拡張します。3PASS reverb は ETSI TS 103 557 に基づいた測定をサポートします。

### 3PASS reverb の主なフィーチャー：

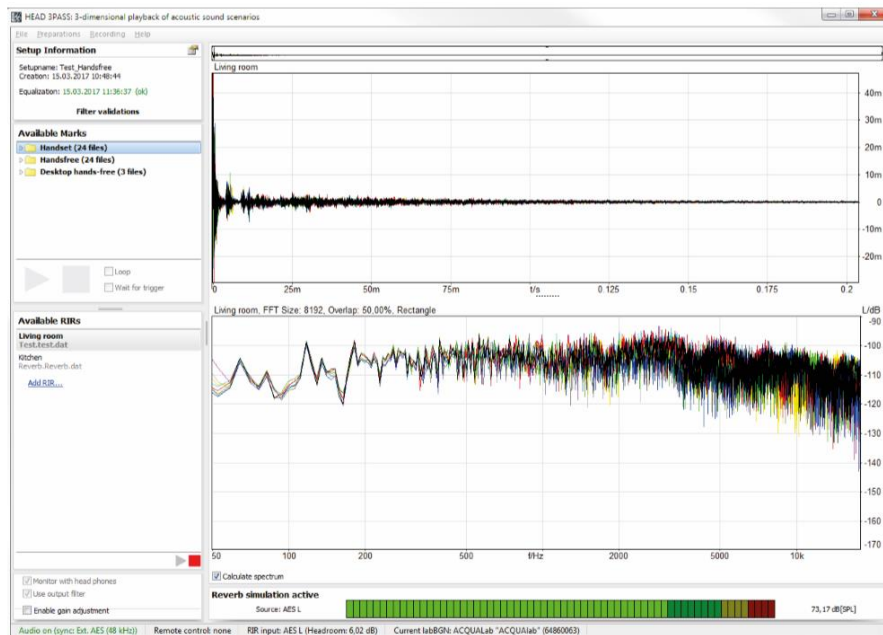
- 任意のソース信号の反響を再現性を確保しながらシミュレーション
- 3PASS lab / 3PASS flex で保存したイコライゼーション済データを利用可能
- いろいろな部屋のインパルス応答サンプルを利用可能

### 他社製品で測定に必要なアイテム：

- 測定用マイク  
LEMO 7ピン・コネクタ

### 納品アイテム

- V2Cファイル
- インパルス応答及びバックグラウンドノイズのサンプル・データ、ACQUA デモ・データベース



3PASSlab におけるインパルス応答の時間波形とスペクトル分析結果

## 3PASS reverb (Code 6996)

3PASS lab と 3PASS flex のためのオプション  
反響シナリオのシミュレーション